

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年9月12日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	三島市役所	代表者名	三島市長 豊岡武士
担当者部署	企画戦略部	連絡先電話番号	055-971-4322
担当者役職	課長	担当者氏名	岩崎俊彦
住所	411-8666 静岡県三島市北田町4番47号		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	10月1日に静岡県三島市にて開催するデジタルの日協賛イベント「デジタル活用ワークショップ」の運営について打ち合わせを行った。ワークショップ参加者自身が検討・解決したいと思っているアイデアや課題を持ち寄り自分たちでワークショップで話すテーマを選ぶ「オープンスペーステクノロジー」の導入などこれまで経験のない取り組みのアイデアを提案していただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
対応日・時間	令和4年9月5日	事前打合せ(実地)	有	令和4年9月11日	271
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和4年9月5日	事前打合せ(オンライン)	13時00分	14時15分	
				活動時間(分)	75
3-2.	会場名	オンライン開催	最寄駅		
派遣場所	所在地		最寄駅からの交通手段		

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可 https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	広報情報課職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実際に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的に記して下さい)	10月1日に開催を計画している「デジタル活用ワークショップ」において、市民が感じている課題等を把握し、課題解決につなげる方法を模索している。	
支援により目指す成果 (具体的に記して下さい)	ワークショップをととした地域課題発見と解決に向けたプロジェクト推進	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的に記して下さい)	10月1日に開催を計画しているイベントの運営方針やアイデア データを活用したデジタル社会の市民活動 オープンスペーステクノロジー プロジェクトに関わりたい人を募る	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記して下さい)	※事前打ち合わせのためなし	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記して下さい)	※事前打ち合わせのためなし	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ※事前打ち合わせのためなし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないか確認下さい。
なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

